



取扱説明書

家庭用

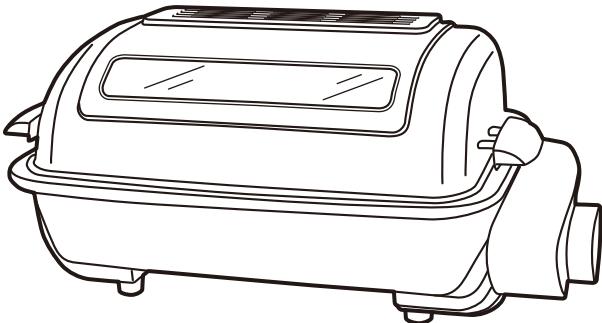
- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

両面焼き ワイドグリル

YWA-110

もくじ

安全上のご注意	1～3
ご使用上の注意	3
仕様	3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5～6
調理時間の目安	7
お手入れと保管	8～9
故障かな?と思ったら	10
アフターサービスについて	10



この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ワイドグリルをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



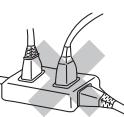
警告



交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する

指示に従う

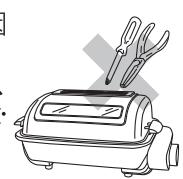
- 交流100V以外での使用、または延長コードやタコ足配線などで使用するとコンセントの異常発熱や感電・発火・火災の原因になります。



修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造はおこなわない

分解禁止

- 火災・感電・けがの原因になります。



※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

指示に従う

- 発熱・感電・火災の原因になります。



傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないコンセントの差し込みがゆいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

指示に従う

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

- ショート・感電・けがの原因になります。



定期的に電源プラグのほこりをふき取る電源プラグにピンやゴミを付着させない

指示に従う

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



使用中や使用後しばらくは、金属部やのぞき窓に触れない、手や顔を近付けない

- 高温ですのでやけどの原因になります。特にお子さまには触らせないように注意してください。

警告



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用しない

- また、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工すると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

※結束バンドは必ず外す。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。



禁止

通電したまま放置するなど、使用中はその場を離れない

- 過熱により調理物がこげたり、発煙・発火・火災の原因になります。



禁止

フローリング・畳・じゅうたん・熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上で使用しない

- 床面や敷物が熱で変色・変質したり、発火・火災の原因になります。



指示に従う

お手入れは充分冷めてからおこなう

- 高温部に触れ、やけど・けがの原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶつたり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

- やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- 感電・やけど・けがの原因になります。



禁止

開口部やすき間にピンや針金などの異物を入れない

- 感電・けが・故障の原因になります。



禁止

カーテン・新聞紙などの燃えやすいもの、熱に弱いものが周辺にある場所では使用しない

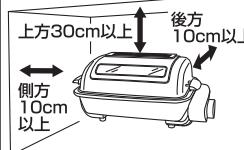
- 発火・火災の原因になります。



禁止

壁との間をあけ、周りを密閉した状態で使用しない

- 間をあけないと、壁や家具が熱により変色・変形・火災の原因になります。



※壁面から左右・後方側は10cm以上、上側は30cm以上離してご使用ください。

※前方と左右側の片方は壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

注意



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない

- 感電・ショート・発火の原因になります。
※必ず電源プラグを持って引き抜いてください。



禁止

電源コードを持って本体を引きずらない

- 故障・事故の原因になります。



禁止

燃えやすいものを本体の上にのせたり、本体の下に入れて使用しない

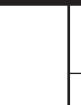
- 火災の原因になります。



禁止

調理以外の目的で使用しない

- 火災・やけど・故障の原因になります。



禁止

必要以上に加熱しない

- 過熱して発火する原因になります。

本体の上にのったり、重いものをのせない
本体に強い衝撃を与えない

- 破損・故障・感電・けがの原因になります。

不安定な場所、湿気・ほこりの多い場所では使用しない

- やけど・感電・火災の原因になります。

ふた・皿を取り外して使用しない
また使用中に取り外さない

- ヒーターに触れてやけど・火災の原因になります。

⚠ 注意

水皿にクッキングペーパーなど水以外のものは入れない

- 発煙・発火・やけどの原因になります。

ふたを開けたまま運んだり、移動をしない

- 急にふたが閉じ、指や手などを挟みけがをする原因になります。

ふた・水皿に無理な力や衝撃を与えない

- のぞき窓のガラスが割れたり、変形・故障の原因になります。

下ヒーターの上で直接調理物を焼かない

- 火災・感電・故障の原因になります。

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない

- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

- 変質・破損・けが・事故の原因になります。

**本製品は一般家庭用です
絶対に業務用に使用しない**

- 本製品に無理な負担がかかり、故障・火災・事故の原因になります。

次のような場所では使用しない

- 故障・けが・感電・火災の原因になります。
- 火気(コンロ・ストーブ)などの近くや直射日光のある所。
- 高温(40°C以上)になる所。
- ほこりや金属片の多い所。
- 油・油煙・引火性のガスのある所。
- 雨や水のかかる場所や湿気の多い所。



禁止



水ぬれ禁止

使用中や使用後しばらくは、ふたに水をかけない

- のぞき窓のガラスが割れたり、変形・故障の原因になります。

使用後は毎回お手入れをする

- 調理くずや調理物から出る油分が残ったまま調理すると発煙・発火の原因になります。

本体を持ち運ぶときは、充分冷めてからおこなう

- 高温部に触れ、やけど・けがの原因になります。

調理物が発煙や発火した場合はすぐにタイマーを切り、電源プラグを抜く

- 火災の原因になります。
炎が消えるまでふたを開けないでください。
空気が入り炎が大きくなります。
のぞき窓のガラスが割れることがあるので水をかけないでください。



指示に従う



禁止

ご使用上の注意



禁止

使用中や使用後しばらくは、本体・水皿などが熱くなっています

フローリング・畳・じゅうたん・熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上に置いたり、持ち運んだりしない

- 床面や敷物が熱で変色・変質したり、やけど・発火・火災の原因になります。



指示に従う

使用中や使用後しばらくは、カーテンや新聞紙などの燃えやすいものが接触しないようにする

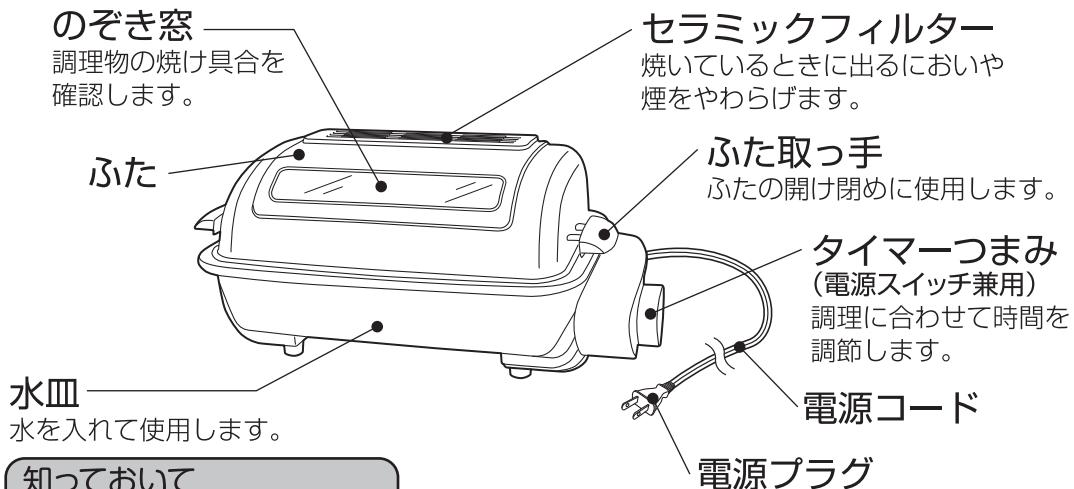
- 発火・火災の原因になります。

仕様

電源	交流100V 50-60Hz共用
消費電力	1100W
製品寸法(約)	幅:460mm × 奥行:300mm × 高さ:210mm
焼き網寸法(約)	たて:205mm × よこ:315mm
製品質量(約)	4.5kg
コード長(約)	1.5m
焼き方式	両面焼き
焼き網高さ調節	反転式(約15mm)
タイマー	電源スイッチ兼用 30分タイマー(ベル音付)
安全装置	サーモスタット(温度過昇防止装置)

※製品の仕様や外観などは改善などのため、予告なく変更する場合があります。

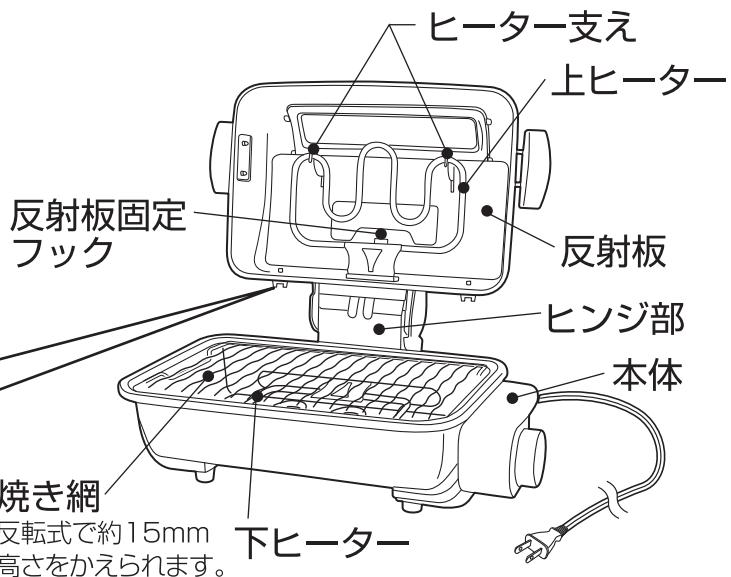
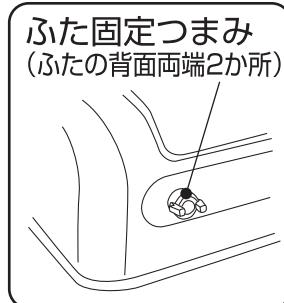
各部の名称とはたらき



知っておいて いただきたいこと

水皿に水が入っていないかたり、水がなくなったりすると空焼き状態となり、安全装置が働いてヒーターへの通電が止まり、調理物が焼けません。

約20分後に再び使用できるようになりますので、水皿に水を入れてからご使用ください。



警告



交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 交流100V以外での使用、または延長コードやタコ足配線などで使用するとコンセントの異常発熱や感電・発火・火災の原因になります。



壁との間をあけ、周りを密閉した状態で使用しない

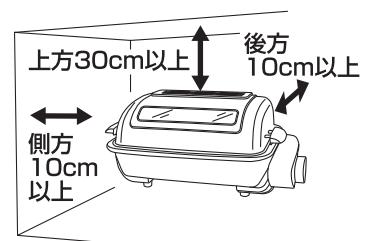
- 間をあけないと、壁や家具が熱により変色・変形・火災の原因になります。

※壁面から左右・後方側は10cm以上、上側は30cm以上離してご使用ください。

※前方と左右側の片方は壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

- 肩より高い位置に設置しない。

調理物を取り出すとき、ふたや水皿に手が触れてやけどの原因になります。



(右側面を開放空間にした例)

使いかた

ご使用前のご注意

- はじめてご使用になるときは、においや煙が出ることがあります。故障や異常ではありません。
においや煙はご使用にともない出なくなりますので、そのままご使用ください。
- ※においや煙が気になる場合は換気扇を回したり、窓を開けるなどして換気をおこなってください。
- ふたが確実にセットされているか確認してください。
- 水皿および反射板が確実にセットされているか確認してください。
- 上ヒーターがヒーター支えに確実にセットされているか確認してください。
- ※詳しくは8ページの「各部の取り外し・取り付けかた」をご覧ください。
- 天板の材質が天然木のキッチンカウンターなどの上で使用しないでください。
特に白木の上で使用すると変色・こげなどの原因になります。

1 電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- タイマーフタミが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

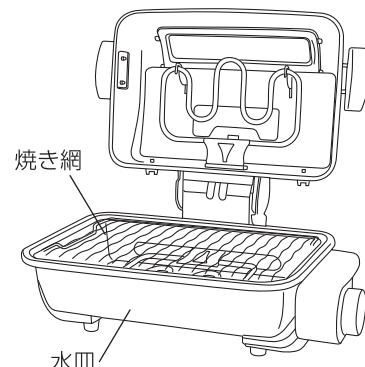
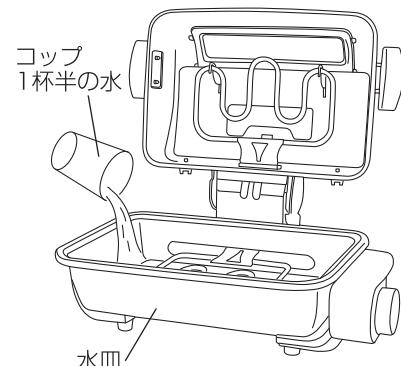
2 水皿に水を入れる

- コップ1杯半（約300ml）の水を水皿に入れる。
※水を入れることで焼くときの煙が少くなり、お手入れも
しやすくなります。

ご使用上の注意

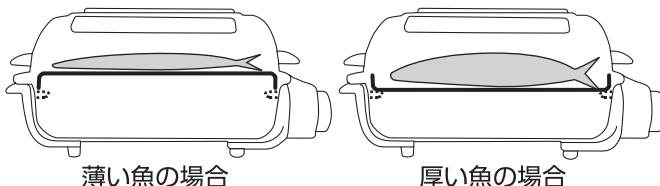
※水皿に水が入っていないなかつたり、水がなくなつたり
すると空だき状態となり、安全装置が働いてヒーター
への通電が止まり、調理物が焼けません。約20分後
に再び使用できるようになりますので、水皿に水を
入れてからご使用ください。

※水を入れるときは、下ヒーターに水がかからない
ようにしてください。故障の原因になります。



3 焼き網をセットする

- 焼き網は裏返すことで、焼き網の高さを約15mmかえること
ができます。調理物の厚みにより、焼き網を裏返してセット
します。

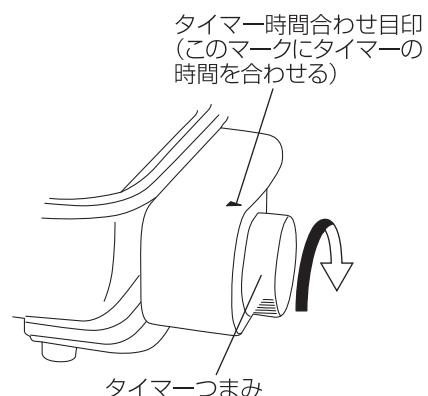


4 予熱をする

- ふたを閉じてタイマーフタミを一度「15」以上に回してから
「5」の位置に合わせて、約5分間予熱をする。
※予熱のときは調理物は入れないでください。
- ※タイマーフタミが「切」の位置に戻り、「チーン」と
音が鳴ったら予熱が完了です。

ご使用上の注意

※ご使用のときは必ず予熱をしてください。
※長時間（10分間以上）の予熱は故障の原因になり
ますのでしないでください。
※水皿に水を入れない状態で予熱をしないでください。
空だき状態になり、故障の原因になります。



使いかた つづき

5 調理物を入れて焼く

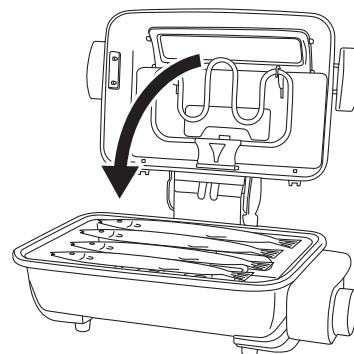
- ふたを開け、焼き網の上に調理物をのせる。
- ふたを閉じ、タイマーフタを好みの調理時間に合わせる。
※調理時間は7ページの「調理時間の目安」を参考に合わせてください。

10分以下に合わせる場合

タイマーフタを一度「15」以上に回してから合わせる。
※直接「10」以下に合わせると、タイマーが正常に動作しないことがあります。

10分以上に合わせる場合

タイマーフタを回し、好みの調理時間に合わせる。
※調理時間は目安ですので、ときどきのぞき窓から焼け具合を確認してください。
※途中で止めたい場合は、タイマーフタを「切」の位置まで回して止めます。
※魚などこびり付きやすいものを焼くときは、焼き網に食用油を塗ります。

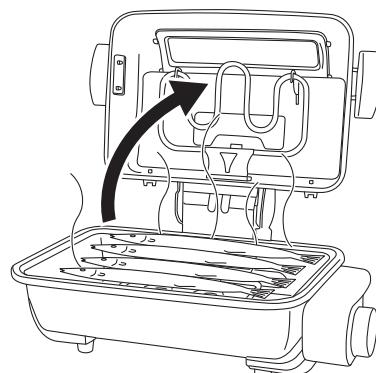


6 できあがり (チーンと鳴りタイマーが切れます)

- ふたを開けて、調理物を取り出す。
※タイマーが切れたあとも、しばらくタイマーの動作音がしますが故障ではありません。
- ※本体を持ち運ぶときは、よく冷ましてから持ち運んでください。

ご使用上の注意

- ※ご使用中やご使用後しばらくは、ふたを開けるときに熱い蒸気が出ますので、顔を本体に近付かないように注意してください。
- ※ご使用後しばらくは、製品が熱くなっていますので、ふた取っ手以外は触れないでください。



7 ご使用後は電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れをするときは、必ず本体が充分冷めてからおこなう。
※詳しくは8~9ページの「お手入れと保管」をご覧ください。

ご使用上の注意

- 脂が多く出る魚(さんまなど)を焼いた後は、本体が冷えてから必ずヒーターとふたに付いた脂をふき取ってください。
汚れたままにしておくと、次にご使用になると、煙が多く発生する原因になります。

調理時間の目安

- 調理時間はおよその目安です。材料の温度・質・量・室温・湿度などによって異なりますので、焼き具合を見て調理する。

(つけ焼き、みりん干しなどはこげやすいのでご注意ください)

- 生魚(さんまなど)は、焼き色が付きにくいので調理の約20分前に塩をふる。

(塩の量が多いほど焼き色が付きやすくなります)

- 調理時間を必要以上に長くしない。(調理物がこげたり、燃える原因になります)

※尾・ひれにアルミホイルを巻くと形がくずれにくく、こげません。

※切り身などを焼くときは、表になる面に切れ目を入れて焼くと、火の通りもよくきれいに焼きあがります。

※タイマーはゼンマイ式です。多少の誤差が生じることがあります。

お願い

- 厚みのある調理物は、厚さを4cm以内にカットしたり、焼き網の高さをかえてください。

調理する前に毎回約5分間予熱をおこなってください。(続けて調理する場合は必要ありません)

■魚メニュー

調理例	数	タイマー目盛 調理時間(分)	1尾(切・枚) 当たりの大きさ	調理メモ
姿焼き	さんま塩焼き	2尾	14 長さ約28~30cm 約150g	●尾・ひれの付いた魚を焼くとき 尾・ひれにアルミホイルを巻くと こげすぎや形のくずれをふせぐことが できます。 ※たいの姿焼きなど厚さ4cm以上の 大きい魚は焼かないでください。
		4尾	17	
切り身	あじ塩焼き	3尾	22 長さ約18cm、約110g	
	たい姿焼き	1尾	20 長さ約18cm、約320g	
干物	さけ塩焼き	4切	10 約60g	●皮の付いた切り身魚を焼くとき 皮の付いている面に切れ目を入れると、 火の通りもよく皮がはがれにくくなります。
	さば塩焼き	4切	12 約80g	
干物	あじ開き	2枚	10 長さ約18cm、約140g	
	かれい一夜干し	1枚	8 長さ約20cm、約100g	

■魚以外のメニュー

調理例	数	タイマー目盛 調理時間(分)	1本(個・枚) 当たりの大きさ	調理メモ
ステーキ	1枚	5 約185g、長さ約20cm		塩・コショウをふって焼きます。
焼き鳥 (塩・コショウ)	4本	8		●タレ付のとき タレをよく切ってから焼いてください。こげ やすいので様子を見ながら焼いてください。 ※串にアルミホイルを巻くと串がこげ にくくなります。
とうもろこし	6個	9 厚さ4cm以内で 輪切りにする		ゆでたとうもろこしを焼きます。
焼きなす	1本	15 1本を縦半分に切る		
焼きいも	6個	27 厚さ3~4cm以内で 輪切りにする		1個ずつアルミホイルで包んで 焼きます。

お手入れと保管

お手入れや移動のときは、電源プラグをコンセントから抜き本体が充分冷めたのを確認してからおこなう。ワイドグリルは、食品に触れる調理器具です。ご使用後は必ずお手入れをしていつも清潔な状態で使用する。

※こびり付きをそのまま放置しておくと、焼き付いて取れなくなり、変色・変形・発火の原因になります。
※お手入れのときは、けがなどを防止するためゴム手袋などを着用してください。

⚠ 警告



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●ショート・感電・けがの原因になります。
ぬれ手禁止



本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●感電・ショート・火災・故障の原因になります。
水ぬれ禁止

⚠ 注意



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない
●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になります。
※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
●変質・破損・けが・事故の原因になります。
禁止

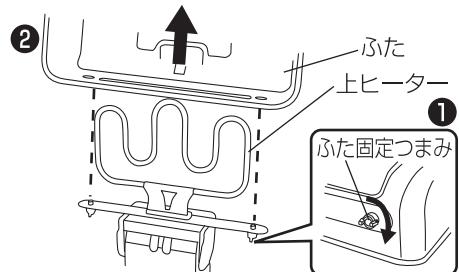
各部の取り外し・取り付けかた

■ふた

- ①ふたを完全に開けた状態(少し後側に倒れた状態)にして、ふた固定つまみを左右どちらかの方向に90°回す。(両端2か所)
- ②ふた固定つまみを回したあと、ふた取っ手を持ち、ふたを上側へ引き抜く。
●ふたの取り付けは、取り外しと逆の順序で取り付ける。

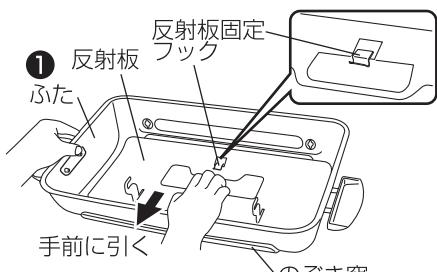
ご使用上の注意

- ※取り付けるときは、ヒーター支えに必ず上ヒーターをセットしてください。ふたがしっかりしまらない原因になります。
※取り付けるときは、ふた固定つまみを押しながら回してください。



■反射板

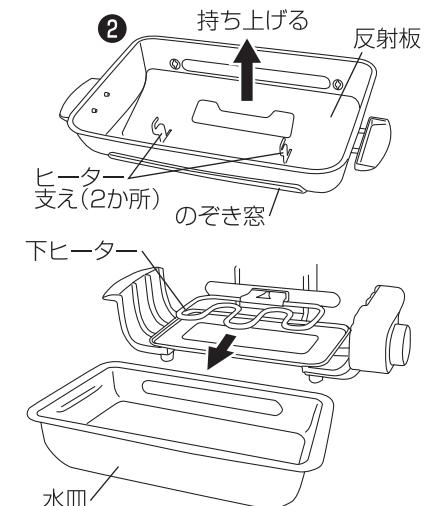
- ①のぞき窓を手前にしてふたを裏返しに置き、片方の手でふたを持って、反射板の中央を右図の矢印の方向(のぞき窓側)へずらす。(パチンと音がして、反射板固定フックが外れるまでずらす)
- ②反射板を持ち上げ、ヒーター支え(2か所)から反射板を取り外す。



ご使用上の注意

- ※ふたを置くときは柔らかいふきんの上に置いてください。かたいもの上で作業をすると変形したり傷が付くことがあります。

- 反射板の取り付けは、取り外しと逆の順序で取り付ける。



■水皿

- 水皿をかるく持ち上げて、矢印の方向へ引いて下ヒーターから引き抜く。

ご使用上の注意

- ※水皿はかるく持ち上げないと引き抜きにくくなります。
※水が入っているときは水皿をかたむけすぎると、水がこぼれる場合がありますので注意してください。

- 水皿の取り付けは、取り外しと逆の順序で取り付ける。

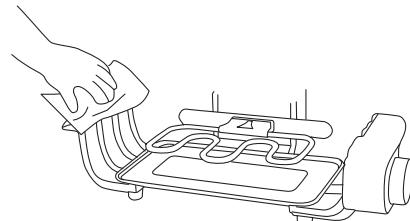
お手入れと保管 つづき

■本体、ヒーターのお手入れ (丸洗いできません)

- 油汚れや調理くずなどは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取る。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取る。

ご使用上の注意

※ヒーターやヒーター周辺に付着した汚れは次に使用するとき、においや煙が出る原因になりますので、きれいにふき取ってください。
※本体の丸洗いは絶対にしないでください。

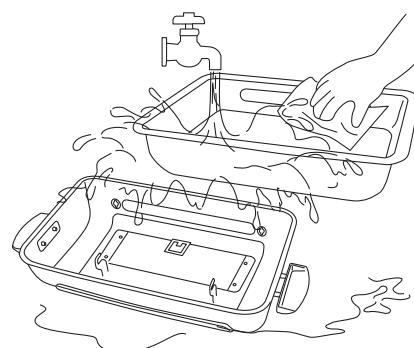


■ふた、水皿、焼き網、反射板のお手入れ (丸洗いできます)

- 台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いする。
洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで充分水分をふき取って乾燥させる。

ご使用上の注意

※お手入れのとき、みがき粉やナイロンたわし・金属たわしなどは使わないでください。表面に傷が付いて、さびや腐食の原因になります。
※調理物の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。
ご使用後は、必ずお手入れをしてください。調理物が残ったままで使用すると発火の原因になります。

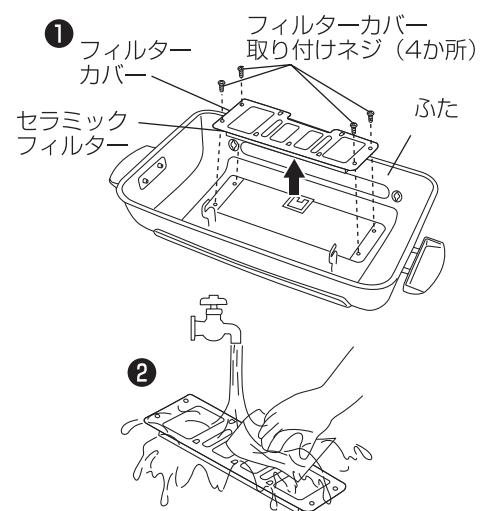


■セラミックフィルターのお手入れ (丸洗いできます)

- ①反射板を取り外し、フィルターカバー取り付けネジ(4か所)をプラスドライバーで取り外す。
- ②フィルターカバーとセラミックフィルターは、台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いする。
洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで充分水分をふき取って乾燥させる。
- フィルターカバーの取り付けは、取り外しと逆の順序で取り付ける。

ご使用上の注意

※セラミックフィルターは、かたいものでゴシゴシ洗わないでください。フィルター表面の塗装がはがれます。
※セラミックフィルターは洗って何度もご使用できます。
※セラミックフィルターはフィルターカバーから取り外さないでください。屈曲によって止め金が折れて、セラミックフィルターが取り付けられなくなる原因になります。



■保 管

保管のときは必ずお手入れをおこない、よく乾燥させる。

- お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管する。(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります)

故障かな？と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
タイマーフルを回してもヒーターが熱くならない	<ul style="list-style-type: none">電源プラグがコンセントから抜けていませんか？停電ではありませんか？水皿に水が入っていますか？	<ul style="list-style-type: none">電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。通電を確認してからご使用ください。安全装置が働いています。水皿に水を入れて、約20分後に再度通電してください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源コード・電源プラグが異常に熱い。
- 電源コード・電源プラグに深い傷や変形がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- 器具に触るとピリピリと電気を感じる。
- タイマーが途中で止まる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!!

故障や事故防止のため、タイマーを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

①この製品は保証書がついております。

お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

②保証期間はお買い上げ日より1年です。

保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

③保証期間経過後の修理(有料)については お買い上げの販売店にご相談ください。

④この製品の補修用性能部品の保有期間は 製造打ち切り後5年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

⑤アフターサービスについてご不明な場合は、 本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビ
チャル **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

●FAXでの
ご相談は **0120-680-287**

●Eメールでの
ご相談は **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて
株式会社 山善及びその関係会社は、
お客様の個人情報やご相談内容を、
ご相談への対応や修理、その確認
などのために利用し、その記録を
残すことがあります。また、個人情報を
適切に管理し、修理業務などを
委託する場合や正当な理由が
ある場合を除き、第三者には提供
しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-150304